



いばらき

農業委員会だより

令和2年9月
(創刊昭和50年11月)

第174号

編集・発行
茨木市農業委員会
茨木市駅前三丁目8番13号
Tel620-1677(事務局)



会長就任挨拶

茨木市農業委員会
会長 小濱 邦臣

初秋の候 農家の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。過般、7月20日に「第24期茨木市農業委員会」の初総会が開催され、大上前会長がご勇退されたことから、不肖私がか会長に推挙賜りました。光栄に存じますとともに責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。微力ではありますが、皆様のご協力をいただきながら重責を果たしてまいり所存でございます。よろしくお願い申し上げます。

さて、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発出され、外出の自粛や事業所の休業、臨時休校等の影響下でのスタートであったとともに、異例の長梅雨による大雨や日照不足等により、農業経営にも少なからず影響が出るものと懸念しているところであります。

また、本市の農業・農村を取り巻く状況は農業従事者の高齢化や担い手不足、遊休農地・耕作放棄地のほか、有害鳥獣による被害の増加など課題が山積しております。

一方で、食に対する消費者の安全志向は高まっており、安心・安全で新鮮な地元農産物を求める消費者が増えており、都市近郊という本市の特性を生かした都市農業の役割が再認識されております。

しかしながら、本市の市街化区域内農地に適用されております生産緑地につきましては、指定されて30年の節目が目前に迫っており、市内における農地耕作面積の減少が心配されるところであります。

農業委員会といたしましては、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、これらの諸課題に真摯に取り組む、重点業務である農地利用等の最適化を推進し農地を地域の貴重な資源として守り継ぎ、農業者の皆様の期待に応えられるよう委員一人ひとりが全力を尽くしてまいり所存であります。

何卒、新体制での農業委員会活動にご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

第46回茨木市農業祭 中止のお知らせ

11月に開催を予定していた「茨木市農業祭」につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆さんの健康、安全面を最優先に考慮した結果、今回は開催を中止することになりました。

なお、事態が収束しました際には、これまでと変わらないご支援とご協力をお願い申し上げます。



昨年の農地パトロール

農業委員会では、遊休農地の状況等を把握するため、毎年、市内全域

遊休農地解消に向け農地パトロールを実施

の利用状況調査を実施しています。今年度も、8月下旬から9月にかけて、農地パトロールを実施します。農業委員及び農地利用最適化推進委員が、それぞれの担当地区を巡回し、全ての農地の利用状況を調査します。調査の際には、農地に立ち入ることとなりますので、ご理解、ご協力をお願いします。

農地取得の 下限面積について

茨木市農業委員会では、7月に開催された定例会で、農地の権利取得にあつての下限面積について、引き続き20aを維持することを決定しました。売買、贈与等により農地の権利を取得する場合には、農地法第3条に基づき農業委員会の許可が必要です。下限面積は、この許可要件の1つで、取得しようとする農地を含め、耕作する農地の面積が20a以上必要となります。

委員短信

農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、次の方々が



上野 信一 9年在任 農業委員
岡 初美 12年在任 農業委員
西ノ内 壽昭 12年在任 農業委員
大上 眞明 18年在任 農業委員

退任されました。皆様には、農業委員会の事業推進に多大なご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。(敬称略)



村田 利明 3年在任 推進委員
中上 隆 3年在任 農業委員
浅井 薫 6年在任 推進委員
大神 弘 9年在任 農業委員

事務局短信

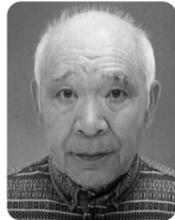
令和2年7月1日付けをもって、次のとおり事務局職員の人事異動がありました。

〔転入〕
事務局長 梶 日出男(財産活用課から)
〔転出〕
事務局長 村上 泰司(資源循環課へ)

第24期 茨木市農業委員会委員、農地利用最適化推進委員



南野 悟



森 善隆



中村 正治



小濱 邦臣



中西 壽男



西ノ坊 嘉治



矢頭 周



大川 智恵子



吉田 好



中野 稔



久保 睦子



吉田 公俊



宮本 正裕



大西 清一



上田 昌彦
第4地区
(安威、福井)



中野 勝之
第3地区
(石河)



中井 昇
第2地区
(清溪)



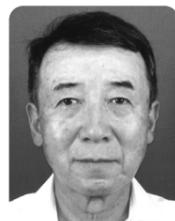
九鬼 実
第1地区
(見山)



行田 修
第5地区
(豊川)



辻 清一
第7地区
(玉櫛、玉島、三宅)



谷山 正昭
第6地区
(春日、三島)

〔委員会構成〕

農業委員 14人
推進委員 7人
農業委員は、役員を除き議席順(右上から左下へ)、敬称略

※専門委員会の構成、農業委員及び推進委員の担当地区については、次号に掲載いたします。

副会長

会長

農業委員

農地利用最適化推進委員

ご就任を祝して



茨木市長
福岡洋一

第24期茨木市農業委員会の発足をお喜び申し上げます。
この度の委員改選において、18年間委員を務められた大上前会長が退任されました。長きにわたるご尽力に心から敬意を表し感謝申し上げますとともに、小濱新会長の今後のご活躍をお祈りいたします。

さて、平成28年の制度改正に伴い、農業委員会には、新たに農地利用最適化推進委員が設置され、前期の3年間、農業委員と推進委員の皆様が連携を図りながら農地利用最適化の推進に取り組んで

祝辞



茨木市議会
議長 友次通憲

この度、第24期茨木市農業委員会委員並びに農地利用最適化推進委員に就任されました皆様方から心からお祝いを申し上げます。

我が国の農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や後継者不足による遊休農地の増加など、大変厳しい状況にあります。

また、近年頻発する自然災害による農作物の被害、さらに本年は新型コロナウイルス感染症に伴う外食機会の減少やイベント自粛など、深刻な影

こられました。また、昨年は本市に意見書を提出されるなど、課題解決に向けた積極的な活動を展開され、皆様のご努力に敬意を表する次第であります。

農業を取り巻く環境は、依然として多くの課題を抱える中、近年の相次ぐ風水害や新型コロナウイルス感染症など、さらに厳しい状況に置かれており、就任された委員の皆様には、大きな期待が寄せられていることと存じます。本市におきましては、農家の皆様の声をしっかりと受けとめ、農業の断続的な発展に向けた施策の推進に努めてまいりますので、皆様には、地域農業の振興に一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、茨木市農業委員会のますますのご発展と皆様方のご健勝ご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

響を受けているところであります。

一方で、食の健康志向から、安心な国産食材を求める声も根強く、また、食育、地産地消を推進する中で農業の果たす役割は大きなものとなっております。

このような中、農業委員と推進委員の皆様方には、農地利用の最適化の推進に取り組まれ、本市の農業の発展にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、都市と農村が調和する茨木らしいまちづくりの推進に意を用い、農業の振興に一層の努力をしまる所存であります。結びに、茨木市農業委員会のますますのご発展と皆様方のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

祝辞



茨木市農業協同組合
代表理事 岡本康夫

この度の第24期茨木市農業委員会委員並びに農地利用最適化推進委員にご就任されました皆様から心からお祝いを申し上げます。

平素は、当JAの事業各般にわたり格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、本市農業におきましては、農業従事者の高齢化がなお一層進展する中、担い手不足や不耕作農地の増加、また、有害鳥獣被害など多くの課題を抱えております。持続可能な都市農業を目指す為、これらの課題解決に向け、農家所得の向上を図るとともに、農業後継者・新規就農者等への支援対策や農業経営継続の支援などの対応が重要であり、今後より一層取り組んで行かなければならないと考えております。

一方、まもなく生産緑地地区の指定から30年が経過することから、「特定生産緑地制度」の申し込みが今年度から始まってまいります。引き続き、農家組合員への周知活動を図って参りたいと考えております。

このような中、貴農業委員会におかれましては担い手の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進など鋭意取り組まれていることに敬意を表します。当JAといたしましては直売所等での安全・安心・新鮮な農産物の提供を通じて地域農業の振興に努めて参りたく存じますので、貴農業委員会の格別のご指導とお力添えをお願いいたします。

結びに、茨木市農業委員会のますますのご発展と、皆様方のご健勝ご活躍をお祈り申し上げます、お祝いのご挨拶とさせていただきます。